

春を呼ぶ空飛ぶ新玉ネギ

J A延岡のブランド野菜

1/28 けさ、初競り延岡綜合卸売市場

J A延岡（楠田喜雄組合長）のブランド野菜「空飛ぶ新玉ネギ」の初競りがけさ、延岡市牧町の延岡綜合地方卸売市場（大保博司社長）であり、J A延岡玉ネギ部会（三雲治男会長106人）の生産者14人が出荷した61ケース（305キ）が競りに掛けられた。

競りを前に三雲部会長は病気もなく生育も良
が一年明けからの冷え込
みはありましたが、今季
は病気もなく生育も良
かった。J A延岡のブラ
ンド野菜として評価して
いさつ。特設の競り台で
りとりが響いた。

空飛ぶ新玉ネギはトッ
プゴールドという品種
で、辛みが少なく生でも
おいしいのが特長。この
時期から春先にかけて、
葉付きで出荷され、葉の
部分もネギと同様に食べ
られる。

同部会の40人が3袋で
栽培しており、2月中旬
ごろにピークを迎え、3
月中旬ごろまで出荷が行
われる。今季は例年並み
の35トの生産を見込んで
おり、その後は葉の部分
を取った切り玉ネギにシ
フトするという。
今年はコロナ禍で消費
が低迷しているためか、
最高値は2Lサイズ（9
〜10枚未満）の1玉30
0円。それ以外のサイズ
も初日としては手頃値と
なった。市内を中心に県
内の市場に出荷されるほ
か、ゆうパックで全国の
個人宅にも届けられる。
同市場の甲斐都夫営業
統括マネジャーは「市場
としても、生産者のため
にもこの平均価格を維持
できるよう努力したい」と
話していた。



活気あるやりとりが響いた初競り
（きょう午前、延岡市牧町）



J A延岡のブランド野菜「空飛ぶ新玉
ネギ」